



平成 25 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社M o n o t a R O
代表者名 代表執行役社長 鈴木 雅哉
(コード番号：3064 東証一部)
問合せ先 執行役管理部長 田中 秀和
電話番号 (06) 4869-7190

海外事業展開に関するお知らせ

当社は、国内で培ってきた E コマースを利用した工場用間接資材の通信販売に関する専門性の高い知識、技術を活用して、海外ビジネスに必要な体制の整備を進めてまいりました。

この度、経営戦略のひとつとして位置づけております海外事業展開に関しまして、固まってきたものがありますので、下記のとおり、現状の進捗状況とその概要につきましてお知らせいたします。

記

1. 米国における事業展開

米国におきましては、当社の親会社であります W.W.Grainger, Inc. (以下「グレンジャー社」といいます。) が出資の全額を引き受け、2010 年 10 月に Zoro Tools, Inc. (以下「Zoro Tools 社」といいます。) を設立し、当社は、当社の保有する E コマース及びダイレクト・マーケティングに関するノウハウを用いてコンサルティングその他のサービスを提供するという契約を締結し、事業をスタートさせました。

当社によるノウハウの供与の対価は、売上に応じたサービス料収入ですが、この度、Zoro Tools 社が本年度の収益見込みがたち、当社がサービス料収入を得られる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

本年度のサービス料収入は、約 80 百万円の見込みであり、次年度以降はさらに大きなサービス料収入が期待されます。なお、本年度のサービス料収入は、本日発表しております「業績予想の修正および特別利益、特別損失の計上に関するお知らせ」の「今回修正予想」に盛り込まれております。

2. 欧州における事業展開

上記の米国と同じ方式で、グレンジャー社の全額出資で、欧州に新会社を設立し、当社は、当社の保有する E コマース及びダイレクト・マーケティングに関するノウハウを用いてコンサルティングその他のサービスを提供し、当社によるノウハウの供与の対価は、売上に応じたサービス料収入を受け取ることで、グレンジャー社と合意いたしました。

新会社は、2014 年に事業を開始する予定で準備を進めております。

米国での短期間での成功事例もあり、これも将来的にサービス料収入を得られるものと期

待されます。

3. シンガポールにおける事業展開

シンガポールの企業向けに、英語のサイトを開設し、受注も商品発送も日本で行い、現地法人を設立せず、当社が直接輸出するという、コストを最小にした形で事業を行います。

本年度中には事業を開始いたしますが、本年における当該事業の収入は僅少となる見込みであり、当社グループの業績に大きく影響を与えるものではありません。

4. 中国、インドにおける事業展開

中国、インドにおきましては、既設のグレンジャー社が出資し設立した現地法人2社に対し、当社が卸売り機能を担い、当社プライベートブランド商品を中心に輸出を行い、両国内において、積極的に販売していく予定です。

5. 韓国における事業展開

韓国におきましては、本年1月に当社の全額出資で NAVIMRO Co., Ltd. という子会社を設立し、当社が国内で培ってきたEコマースを利用した工場用間接資材の通信販売のノウハウを全面的に活用して、本年4月から本格的に事業を開始いたしました。

まだ、事業開始初年度であり、収益を計上できる状態ではありませんが、月を追うごとに売上も増加しており、順調に成長過程を歩んでおります。

以 上